

# キラキラ通信

平成28年  
9月1日  
第4号

## 「持ち帰り宿題 ご協力ありがとうございました！」

7月に全学年で「わたしたちの道徳・持ち帰り宿題」を実施しました。ご家族みなさんで道徳について話し合ったり、書き込んだりすることを通して、子どもたちの道徳的実践力を、学校だけではなく、家庭・地域と連携して、共に育んでいきたいと考え実施しました。

感想を書いて下さるようお願いしたところ、心温まるメッセージがたくさん届けられました。各ご家庭における道徳教育の関心の高さを改めて感じました。ご協力、本当にありがとうございました。一部ではありますが、ご紹介させていただきます。

### 【各学年の宿題内容】

1年	「じぶんでやることはしっかりと」 自分でやらなければならないことを書きましょう。できたら○に色をぬりましょう。
2年	「いのちを大切に」 あなたが生まれたときの話を、家の人に聞いて書きましょう。
3年	「自分の良い所をのぼして」 自分の良いところ、気になるところを見つけて書きましょう。家の人にも聞いてみましょう。
4年	「自分の良い所をのぼして」 自分の良いところを見つけて書きましょう。家の人にも聞いてみましょう。
5年	「短所を改め、長所をのぼして」 自分の良いところを見つけて書きましょう。家の人にも聞いてみましょう。
6年	「たがいに信頼し、学び合って」 あなたにとって友達とは？五年生と比べて変わったり、成長したりしたことを書きましょう。



お家でやらなければ  
ならない事を自らなりに  
考える事が出来てよかったです。

(1年)

たくさんの温かいメッセージ  
ありがとうございました！

(1年)

自分でやらなければならない事をする時は、人の話をしっかり聞いて、考えてやるうね。と親子で再確認できました。

久しぶりに当時のことを思い出しました。母子手帳を見ながら思い出し、ウソを言わずに色々伝えました。痛かったこと、良かったこと嬉しかったこと。毎日熱がばかりだけど、嬉しかった時のことを思い出して優しくしようと思いました。  
(2年)

とても懐かしく、改めて命の大切さと、生まれてくれてありがとうという気持ちになりました。(2年)  
いい機会と下りありがとうございました。



話し合うことで、自分で気づいてないことを確認できたと思います。  
3年

自分の良い所は、もっと良くなるように、気になるところを話そうようにしようと話し合う良い機会になりました。  
(3年)

子供の良い所が次々と出てきて、まとめて見ると、自分よりすごいなあと思うことがたくさんありました。親としてはとてもうれしいです。  
(4年)

自分の良い所をのぼすには、どんな事に対しても、あとから振り返って、こうしたら良かったな〜とか、思えばそれだけで、良い部分のびていく。親は子に、口うるさく言ってしまうことを私は反省するのですが、自分で考える芽を伸ばすのは、何を進歩したいか。  
(4年)

自分の好きな事をより伸ばそうとする努力は誰でも出来る。苦手な事に対してどう取り組むかが大切だと思うよ。(5年)  
どんな事でも全力で頑張る人はキラキラしてかっこいいし、必ず結果がついてくる。自分の良い所、悪い所を見つめ直す事は、ステップアップに必要なよね。

それぞれ色んな環境で育った人がいて世界をつくっている。  
(葉は1枚1枚→人間、木は5-2、日本、地球)  
だから、皆、必要な人はみんな、  
Aさんのここはすばらしくて、でもBさんにはない、  
Bさんのここもすばらしくて、言葉も誰のせいでもない位、それぞれがとても大切な存在。  
5年

友だちを傷つけることが無いように、相手を思いやり、自分の事よりも優先して考えるという事は、とても素晴らしい考えだと思います。  
ぜひ実行して、友だちと気持ちの良い関係を築いてほしいね。  
(6年)

友達との信頼関係を築く事はとてもおもしろいと思います。相手に対して、ウソはつかず、約束を守り、気持ちを考え発言をする。そういう事のくり返しで、信頼関係が少しずつできてくるとおもいます。  
(6年)